

山県市の女性を応援

女性のためのブラッシュアップセミナー

少子高齢化や生活様式の多様化などにより、労働人口の減少や地域の担い手が不足する中、性別に関わりなく、仕事や地域など、さまざまな分野でその個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現が重要になります。

市では、昨年度より、ワーク・ライフ・バランスや女性活躍に力を入れる企業を山県市さくらカンパニーとして認定する制度をスタートしました。

今年度は、女性がさらに輝けるように、山県市に在勤・在住の女性を対象にセミナーを開催します。

セミナーでは、座談会も行う予定です。違う職場の人と交流する機会にもなりますので、ぜひ参加してください。

関企画財政課
TEL 22-6825
ID 17967



たくさんのお待ちしています！

もっと仕事を
うまく進めたい！

他の会社はどんな
取り組みをしているの？

仕事と家庭、
どちらも大切にしたい！

ワーク・ライフ・バランス実践講座

▼日時 11月30日(月)

13時30分～16時30分

受付 13時15分～

▼内容

・仕事、家庭を両立する工夫
・仕事で大切にしたい価値観を見つめる

・市内企業の取組事例の紹介 など

▼場所 市役所3階大会議室

▼定員 25人※先着順

▼申込・問合先

(株)十六総合研究所(委託事業者)

TEL 058-266-1916

FAX 058-265-7795

載 さらっと輝く！
連 さくらカンパニー



5 さくらステップ3
(株)山本製作所

❁ここがさくらカンパニー！

・全従業員を対象に、毎月3分間の個人面談を実施し、誰でも相談しやすい体制を整えている。

・5日間連続のリフレッシュ休日制度や毎週水曜日のノー残業デーを設定するなど、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる。

・女性の管理職への登用やパート従業員の正社員登用を積極的に行っている。

❁わが社のさくら

私たちの会社は風通しが良く働きやすいです。と語る藤井さん、大西さん、横山さん、佐藤さんの若手女性社員4人に話を聞きました。

私たちは第2製造部で主に組み立ての仕事をしていますが、女性も多い部署で頼りになる先輩方もみえて、毎日気持ちよく仕事に取り組む

市では、ワーク・ライフ・バランスや女性活躍推進に積極的な事業所を山県市さくらカンパニーとして認定しています。連載では、認定企業の取り組みを紹介します。

関企画財政課 TEL 22-6825

ことができます。

コミュニケーションもしっかりと取れており、一体感があります。また、毎月ある3分間面談では、仕事のことはもちろんプライベートなことでも相談に乗ってもらえます。

仕事の改善提案にも、しっかりと耳を傾けてもらえるので、風通しが良いと感じています。

私たちは、まだ若手ですが、これからみんなで力を合わせて頑張っていきたいです。



第2製造部 藤井 碧衣さん

山県市の 祭りと 民俗芸能

市内には、先人が築き、大切に守ってきた伝統的な祭りや民俗芸能などの無形民俗文化財が多数継承されています。こうした地域の宝である民俗芸能や行事について、「岐阜県山県市無形民俗文化財調査報告書」から紹介します。

図生涯学習課文化財調査室 Tel 32 9 0 0 8

23 乾音頭（美山地域 乾）

市重要無形民俗文化財指定
実施主体 乾音頭保存会



乾音頭の様子

市無形民俗文化財調査報告書は、市内の小中学校、図書館、中央公民館、地区公民館に備えてあります。

【保存会の結成】

乾音頭保存会は、昭和56年に結成されました。昭和63年に開催された「ぎふ中部未来博88」への出演を契機に、若手を勧誘するなど組織を再編成し、揃いの浴衣、帯、扇子を購入しました。

【行事の次第】

以前は、温泉街や老人会の集まりなどから依頼を受け、方々に踊りに出掛けていました。近年の主な活動は、市主催の重要無形民俗文化財舞台公演会での発表で、公演会に向けて一カ月前から練習を行います。皆踊り慣れていて振り付けを覚えていたため、テンポの確認や音と踊りを合わせる程度で、すぐに踊ることができました。

※現在は活動を休止しています。

【踊りの由来】

明治18年に柿野鉦山が開業すると、柿野周辺には大勢の労働者が住むようになりました。その労働者の娯楽として踊りが始まったといわれています。最初は手拍子と簡単な節回しの、即興的で素朴なものであったため、労働者と共に地域住民も踊っていたといわれています。明治44年に閉山した後も、地元の人によって踊り継がれてきました。

美濃と越前をつなぐもの

「大桑に残る越前の痕跡」

明智光秀を主人公とするNHKの大河ドラマ「麒麟がくる」がいよいよ終盤を迎えます。あわせて、古田紹欽記念館で開催中の特別企画展も12月20日まで続きます。そこで改めて特別企画展の見どころを紹介いたします。

図 古田紹欽記念館 Tel 36 1 0 2 3
ID 16097

▼展示期間 12月20日(日)まで ▼入館料 無料

▼時間 9時～17時(最終入館16時30分)

▼休館日 月曜日、祝日の翌日、臨時休館あり

本物の笏谷石製の 狛犬が見られる！

こまいぬ 狛犬

土岐氏が氏神として崇敬した十五社神社に奉納した、一對の狛犬を見ることができます。

▼展示期間

11月6日(金)～8日(日)

※展示期間外は、レプリカを展示しています。



大桑城とその周辺はどんな様子!?

大桑城とその周辺の様子が描かれた近世のものと思われる絵図を見ることができます。絵図には、馬場、切井戸、四国堀などの文字が描かれています。

